

# 静大 OLC50 周年大会

-プログラム-

要項 2.2 からの変更箇所については黄色マーカーを引いています。

## ■主催

静陵会(静大 OLC OBOG 団体)

## ■協賛

O-Support



## ■協力

- ・社会福祉法人 誠信会

## ■後援

- ・静岡県オリエンテーリング協会
- ・日本学生オリエンテーリング連盟
- ・東海学生オリエンテーリング連盟
- ・静岡県富士市

## ■目次

1. 大会概要..... 2	■競技形式..... 3
■開催趣旨.....2	■計時方法..... 3
■タイムテーブル.....2	■使用地図..... 3
■開催日.....2	■トレインプロフィール..... 4
■会場.....3	■ナンバーカード..... 4
■主催団体について.....3	■アンチ・ドーピングについて..... 4
2. 競技情報..... 3	■トレイン付近の気候..... 4

■立ち入り禁止区域について.....5	■競技前 ..... 11
■コース情報.....5	■スタート..... 11
3. 交通アクセス ..... 6	■給水所・救護所..... 12
■お車でお越しの場合.....6	■競技中の注意 ..... 12
■電車でお越しの場合.....8	■フィニッシュ ..... 12
4. 会場..... 9	6. 競技終了後..... 13
■会場内駐車場..... 10	■フィニッシュから会場まで ..... 13
■公式掲示板..... 10	■成績速報..... 13
■受付..... 10	■地図販売..... 13
■配布物置き場..... 10	■調査依頼・提訴..... 13
■コンパス貸出..... 10	■表彰 ..... 13
■Eカードレンタル..... 10	7. 新型コロナウイルス感染対策について ... 14
■トイレ..... 10	8. 本大会に参加する際に生じるリスクについて 15
■更衣室..... 10	9. 注意事項..... 15
■ウォーミングアップエリア..... 11	10. お問い合わせ先..... 16
■アクティベート ..... 11	11. 50周年を振り返って..... 17
5. 競技の流れ..... 11	

## 1. 大会概要

本大会は年齢別ランキング対象大会です(各年齢 A クラス)。また M/W21A クラスは日本ランキング対象クラス(2023 年度全日本ミドル・ロング対象クラス)、M/W20A クラスは 2023 年度 E 権(エリート権)取得用クラスとなります。

### ■開催趣旨

静岡大学オリエンテーリング部は、2022 年度に大学クラブ初となる創立 50 周年を迎えます。そこで、元来静岡大学オリエンテーリング部と深い関わりを持つ富士山麓の既存トレインを利用し、創立 50 周年を記念する大会を開催致します。

### ■開催日

2022 年 10 月 2 日(日)

※雨天決行、荒天中止

### ■タイムテーブル

8 : 3 0	公園駐車場開場
9 : 3 0	会場の開場、受付開始、公園駐車場からのバス輸送開始
9 : 3 0	富士駅からのバス発車
9 : 4 0	新富士駅からのバス発車
1 2 : 0 0	公園駐車場からのバス輸送終了
1 1 : 3 0	トップスタート 調査依頼受付開始
1 3 : 3 0	スタート閉鎖 地図返却開始 成績速報開始 地図販売開始
	順次公園駐車場へのバス輸送開始
1 5 : 0 0	フィニッシュ閉鎖 表彰式

- 15:15 調査依頼締切
- 15:30 富士駅・新富士駅行きのバス発車
- 16:00 会場閉鎖

## ■会場

誠信会 岩倉学園  
〒417-0801  
静岡県富士市大淵 4632

## ■主催団体について

当初の予定では静大 OLC と静陵会の 2 団体が共催する予定となっておりましたが、静大 OLC が大会を開催することについて大学からの許可が下りなかったため、静大 OLC は共催団体を辞退し、静陵会が主催となって大会を開催することが決定致しました。

## 2. 競技情報

本大会は、日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」  
<https://www.orienteering.or.jp/wp-content/uploads/2021/03/b0463b68e8ef698fbbdcaa62102a1a39.pdf>  
に準拠して開催致します。

## ■競技形式

ポイントオリエンテーリング  
ミドルディスタンス

## ■計時方法

EMIT 社製電子パンチングシステム使用

## ■使用地図

- ・トレイン 鳥追窪・勢子辻  
(2022 年修正リメイク、一部新規拡大)
- ・地図図式 ISOM 2017-2 に準拠
- ・縮尺 1:10000
- ・等高線間隔 5m
- ・旧地図 以下のリンクからご確認頂けます  
<https://japan-o-entry.com/event/getfile/3891>
- ・地図サンプル 大会で使用する地図の一部を次に示します。



- ・特殊記号  
×：ほこら(右図)



- ・コントロール位置説明表  
ISCD2018 準拠  
スタート 2 分前枠で配布致します。大きさは縦 150mm×横 60mm 以内です。コントロール位置説明表は地図にも印刷されています。また、N クラスは日本語のコントロール位置説明を併記致します。

## ■ トレインプロフィール

### 概要

富士山南麓の標高約 600-800m に位置し、岩倉学園とその周辺に広がる山林からなります。

### 地形

概ね北東から南西に下るなだらかな斜面です。横断が難しい深くえぐれた沢が何本か走っており、転落しないよう注意が必要です。富士山特有の溶岩に由来する微地形は一部エリアに限られます。

### 植生

概して走行可能度は高いですが、下草や倒木のため走行可能度が低下している箇所もあります。また著しく走行可能度が低い箇所も局所的に存在します。

### 道・その他

林道や送電線下の防火帯によりトレインの外周は明瞭です。トレイン内にも林道や作業道が高密にあります。川は少ないですが窪地が湿地のようになっている

箇所があります。溶岩由来の微地形にはれきによる走行可能度の低下が見られます。(地図製作者の小泉成行様に作成して頂きました)

## ■ ナンバーカード

参加者の皆様にゼッケンを配布致します。ゼッケンは胸の見やすい位置に、安全ピンで水平につけてください。

※安全ピンは配布致しませんので、各自でご準備下さい。

## ■ アンチ・ドーピングについて

本大会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会です。日本アンチ・ドーピング規定の詳細及びドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) の Web サイト

(<https://www.playtruejapan.org/>)にてご確認下さい。

## ■ トレイン付近の気候

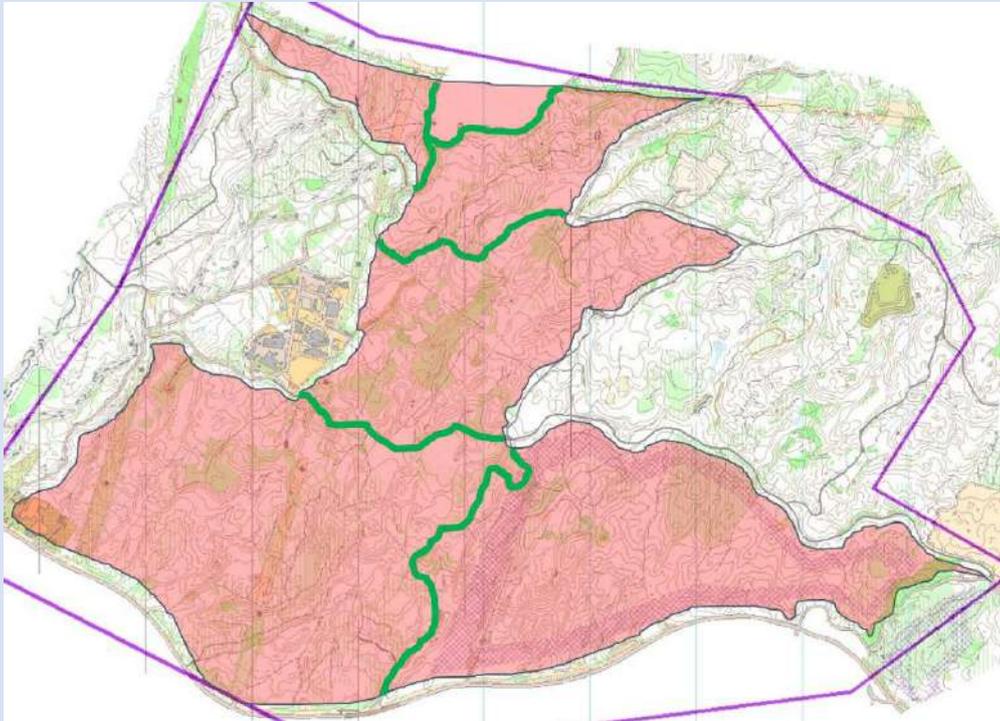
過去5年間の10月2日の、静岡県富士市における気象情報を以下に示します。(測定場所：アメダス 富士観測所、標高 66m)

日付		気温[°C]			日照時間 [h]	降水量 [mm]	平均風速 [m/s]
		最高	最低	平均			
2021年	10月2日	27.8	20.2	21.7	6.9	0.0	1.9
2020年	10月2日	25.8	18.4	22.1	5.1	0.0	1.7
2019年	10月2日	29.3	20.2	24.5	8.2	0.0	1.8
2018年	10月2日	25.7	14.7	20.4	10.6	0.0	1.9
2017年	10月2日	26.0	18.8	21.7	0.0	8.0	1.8

※会場は標高約 680m ですので、上記よりも気温が低くなると予想されます。

## ■立ち入り禁止区域について

本要項の発表以降、大会参加を予定している方が以下の図中の赤色の区域にオリエンテーリング目的で立ち入ることを禁止致します。ただし、緑色の線で示してある道路の利用は妨げません。



## ■コース情報

男性クラス						
クラス	距離(km)	登距離(m)	優勝設定(分)	競技時間(分)	縮尺	申込人数(人)
M21A1	4.8	240	35	90	1 : 10000	136
M21A2	4.8	245	35			
M21AS	3.3	130	35			
M35A	3.9	190	35			23
M50A	3.3	130	35			48
M65A	3.1	120	35			18
M75A	2.9	105	35			11
M20A	3.7	155	35			4
M18A	2.5	85	25			0
M15A	2.2	70	25			1
MB	2.2	70	25			10
MBL	3.0	115	30			7

女性クラス						
クラス	距離(km)	登距離(m)	優勝設定(分)	競技時間(分)	縮尺	申込人数(人)
W21A	3.9	190	35	90	1 : 10000	44
W21AS	3.1	120	35			2
W35A	3.1	120	35			13
W50A	2.9	105	35			7
W65A	2.5	95	35			1
W75A	2.5	95	35			0
W20A	3.1	140	35			2
W18A	2.5	85	25			0
W15A	2.2	70	25			1
WB	2.2	70	25			3
WBL	3.0	115	30			3

共通クラス						
クラス	距離(km)	登距離(m)	優勝設定(分)	競技時間(分)	縮尺	申込人数(人)
N	2.0	35	25	60	1 : 10000	9

### 3. 交通アクセス

#### ■お車でお越しの場合

- ・東名高速道路 裾野 IC 出口から車で約 30 分
- ・新東名高速道路 新富士 IC 出口から車で約 20 分
- ・富士宮道路 上井出 IC 出口から車で約 20 分

会場から徒歩約 30 分 (約 1.6km) の場所に車の乗降場を設置します。ドライバーの方は乗降場で同乗者の方を降ろし、丸火自然公園の駐車場に向かって下さい。お申込の際に「岩倉学園での駐車」のオプションを付けられた方は、会場付近にある岩倉学園まで車で直接お越し下さい。また、駐車場の振り分けも行います。公園駐車場に駐車予定だった方の中には、新たに会場内駐車場に駐車して頂くことになりました方もいますので、別発行の「駐車場振り分け表」(近日中に発行致します)を必ずご確認ください。会場内駐車場に振り分けられた運転手の方は、車の乗降所には寄らず直接会場までお越し下さい。

※乗降場は一方通行ですので、国道 469 号線から直接入らないようお願い致します。



公園駐車場は丸火自然公園の北駐車場と第一駐車場になります。要項 2 に記載していた他の公園駐車場については、利用することができなくなりました。

※国道 469 号線から北駐車場へ入る道路（下の画像に青い矢印で示しています）は一方通行です。北駐車場から国道 469 号線に出る際はバス乗車場所のある道路（下の画像に緑色の矢印で示しています）をお通り下さい。また、第一駐車場からバス乗車場所へ向かう際は公園内の道(距離 1.2km、徒歩 20 分、下図に茶色で示しています)をご利用下さい。公園内の道は車では通行できません。第一駐車場へ車で出入りする際は動物霊園脇の道路(下図に赤色で示しています)をご利用下さい。



またお申込の際に「駐車場から会場までのバス輸送」のオプションを付けられた方は、バス乗降所からご乗車頂けます。9時30分から12時まで、約30分間隔でのピストン輸送となります(定員に達した場合は、発車を早めます)。

※公園駐車場からのバスの乗車場所：<https://maps.app.goo.gl/PPvpTh8KJ3U8X37P6>  
(北駐車場から会場までは約5kmの距離があり、徒歩の場合1時間ほどかかります)

会場から公園駐車場までの帰りのバスは、会場内のバス乗降所にて13時30分から乗車可能です。こちらも約30分間隔でのピストン輸送となります(定員に達した場合は発車を早めます。)

## ■電車でお越しの場合

### 富士駅から会場までバス輸送

お申し込みの際に「富士駅から会場までのバス輸送」のオプションを付けられた方は下図に示す場所からバスにご乗車頂けます。発車時刻は9時30分です。乗車場所には係員がおりますので、ご乗車の際にお名前と所属をお伝え下さい。

※富士駅からのバスの乗車場所：<https://goo.gl/maps/TKNfUoSCeZhAFrr36>



### 新富士駅から会場までバス輸送

また新富士駅からもバス輸送を行うこととなりました。「富士駅から会場までのバス輸送」のオプションを付けられた方の中で、新富士駅からのバスをご利用されたい方は、下図に示す場所からバスにご乗車頂けます。発車時刻は9時40分です。乗車場所には係員がおりますので、ご乗車の際にお名前と所属をお伝え下さい。

※新富士駅からのバスの乗車場所：<https://goo.gl/maps/ym3bB7XEDxjdLEYp7>



会場から富士駅・新富士駅までの帰りのバスには、15時からの表彰式が終了し次第、会場内のバス乗降所にて乗車可能です。ご予約されていた方全員が揃い次第発車致します。それよりも早い時間にバスを発車させることはできませんので、ご了承頂きますようお願い致します。

## 4. 会場

本大会の開場は青空会場となります。各自、雨天時の備えをして頂くことを推奨致します。また、待機場所ではブルーシートを敷くことが可能です。

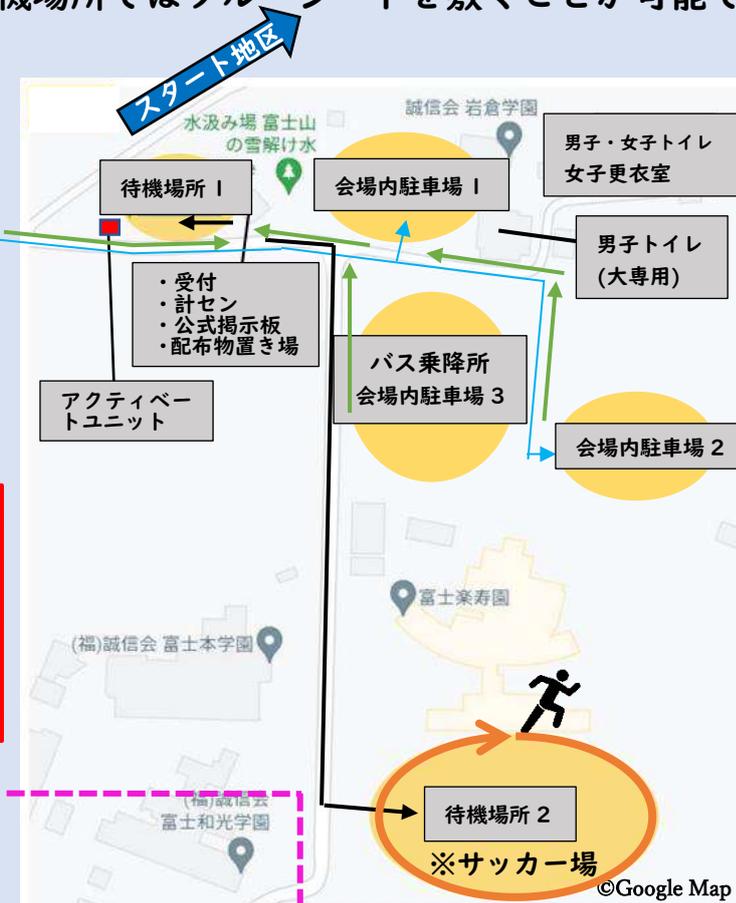


↑

受付・計セン・公式掲示板・配布物置き場



↑ 待機場所 1



ここから南は競技エリア

- ・ 緑色矢印：来場してから配布物を受け取るまでの経路
- ・ 水色矢印：会場内駐車場までの経路
- ・ 黒色矢印：配布物を受け取った後の経路



↑ 待機場所 2

※待機場所 1 のみではスペースが足りないため、もう一つの待機場所としてこちらを用意しております

点線以南は競技エリアのため立ち入り禁止

## ■会場内駐車場

お申込の際に岩倉学園での駐車をご希望されたお子様連れの方、もしくは別発行の「駐車場振り分け表」(近日中に発行致します)で会場内駐車場に振り分けられ方はお車で直接会場までご来場頂き、誘導員の指示に従って下さい。公園駐車場発着のバスの予約をされていた方につきましては、配布物受け取りの際、受付にてその分の費用を返金致します。

## ■公式掲示板

競技に関する情報、変更点等をお知らせします。当日スタート地区に向かう前に必ず掲示内容をご確認ください。Web上(<https://japan-olympic.com/event/view/1013>)でも公開致します。

## ■受付

当日公開する体調管理フォームへの情報の入力を忘れた方は、受付に健康管理チェックシートをご用意いたしますのでそちらに体調等の情報をご記入下さい。フォームで入力して頂いた方は、受付には立ち寄らず配布物置き場までお進み下さい。

## ■配布物置き場

受付前に配布物入りの封筒を置きます。封筒にはバックアップラベル、ナンバーカード、Eカードをレンタルした方はレンタルEカードが入っています。クラスごとに置いてありますの

で、名前を確認してお取り下さい。参加費に過不足のある方の配布物は受付にあります。配布物をお渡しする際に返金・徴収を行います。

## ■コンパス貸出

受付でコンパスの貸し出しを行います。その際、保証金として3000円をお預かりします。競技終了後、コンパスと引き換えに保証金をお返しします。ただし、コンパスを破損された場合は返金いたしかねます。

## ■Eカードレンタル

マイEカードを忘れた場合は、受付にて一枚300円でレンタルできます。レンタルEカードを破損させた場合、実費9000円を頂きます。

## ■トイレ

北東部の建物内にございます。靴を脱いでご利用下さい。また男性の大専用仮設トイレを会場内駐車場1の南東側の建物内に設置致します(北東部の建物内には男性用大トイレは一つしかございません)。いずれも数が非常に少ないためできるだけ来場前に済ませて頂くことを推奨致します。

## ■更衣室

女性更衣室は北東部にある建物内(二階)にあります。男性更衣室はございません。

## ■ウォーミングアップエリア

待機場所 2(サッカー場)の外周をウォーミングアップエリアとします(図にオレンジ色の矢印で示しています)。

## ■アクティベート

待機場所 1 の南西側にアクティベートユニットを設置します。スタート地区に向かう前に必ず E カードの動作確認を行ってください。

# 5. 競技の流れ

## ■競技前

会場からスタート地区までは青色スズランテープ誘導(待機場所 1 からは 650m で徒歩約 15 分、待機場所 2 からは 950m で徒歩約 20 分)となっております。

## ■スタート

### スタートレイアウト図

右図をご覧ください。

レーン 1:

M21A1、MBL、WBL

レーン 2:

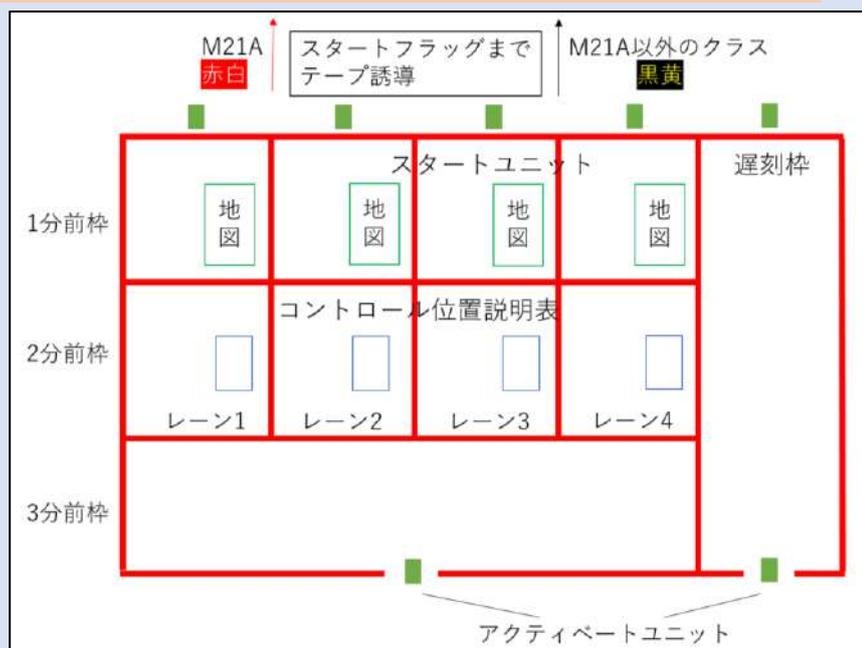
M21A2、MB、WB、M15A、W15A

レーン 3:

M35A、W21AS、W35A、M65A、W21A

レーン 4:

M20A、W20A、W65A、M21AS、M75A、M50A、W50A



※N クラス出走の方はスタート地区に到着した際に、その場にいる係員に出走することをお伝え下さい。

スタートのご案内を致します。

### スタート地区での設備

- ・スタート地区には給水所とマスクを捨てられるゴミ捨て場を用意してあります。

### スタート時刻と計時

- ・スタートリストに指定された時刻の 3 分前までにスタート地区へお越し下さい。

### スタートの流れ

#### ・スタート 3 分前

スタートレーンへお越しください。呼び出しは行いません。3 分前枠の手前で E カード番号の確認及びアクティベートを行います。終了次第 3 分前枠に入り、出場するクラスが書かれたレーンの前で待機して下さい。

- ・スタート 2 分前  
2 分前枠にはコントロール位置説明表がありますので、必要な方はご自分のクラスのもの間違えないようにお取りください。1 分間隔のチャイムが鳴り次第、次の枠に進んでください。
- ・スタート 1 分前  
1 分前枠ではカゴに地図が用意してあります。カゴからご自分のクラスの地図をお間違えのないように取り、裏向きのまま足元に置いてください。スタート 10 秒前になりましたら、スタートユニットに E カードをセットしてお待ち下さい。
- ・出走  
E カードをユニットから離してスタート(リフトアップスタート)して下さい。チャイマーは 4 秒前からブザーが鳴ります。スタートからスタートフラッグまでは、クラスが M21A の方は**赤白テープ誘導**で、M21A 以外の方は**黒黄テープ誘導**となっております。

### 遅刻した場合

スタート時刻に間に合わず、遅刻してしまった場合はその旨を係員にお伝えください。係員の誘導の元、遅刻専用レーンからスタートとなります。ただし、スタート閉鎖時刻以降の出走はできません。また、スタートのタイミングは係員の指示に従って下さい。

### ■給水所・救護所

スタート地区に 1 箇所、テレイン内に

給水所を 4 箇所設けております。またテレイン内の給水所の一つは救護所も兼ねております。なお、テレイン内の給水所は、(N クラスを除き)コントロールの位置にはございません。

### ■競技中の注意

- ・地図に表記されている立ち入り禁止区域には決して侵入しないで下さい。
- ・競技中に傷病者を発見した場合、その競技者を助けることは競技者の義務です。同時に、速やかに近くの係員までその旨を伝えることを考えてください。
- ・ラストコントロールからフィニッシュまでは全クラス**赤白テープ誘導**です。

### ■フィニッシュ

- ・競技時間内にフィニッシュを通過しなかった場合、失格となります。途中棄権する場合もフィニッシュを通過して下さい。
- ・競技の途中であっても、フィニッシュ閉鎖時刻の 15:00 までにはフィニッシュを通過して下さい。フィニッシュ閉鎖時刻経過後にフィニッシュの通過が確認されない場合、搜索の対象となります。万が一フィニッシュを通過せずに会場等に戻られた場合はその旨を係員までお伝え下さい。
- ・フィニッシュ形式はパンチングフィニッシュです。

## 6. 競技終了後

### ■フィニッシュから会場まで

- ・スタート閉鎖時刻 13:30 までにフィニッシュした選手からは地図回収を行います。返却は、スタート閉鎖時刻以降会場にて順次行います。
- ・フィニッシュではマスクを配布致しません。感染拡大防止のため競技後はマスクの着用をお願い致します。
- ・フィニッシュ地区から会場への誘導は、誘導員の指示に従って下さい。
- ・フィニッシュ後、E カードの読み取りは会場の計算センターで行います(フィニッシュ地区での読み取りは行いません)。成績の通知やバックアップラベルの確認は会場の計算センターにて行います。レンタルEカードは回収致します。
- ・レンタルしたコンパスは受付にて忘れずにご返却下さい。

### ■成績速報

成績速報は Lap center にて 13 時 30 分に掲載致します。公式掲示板には Lap center のページの QR コードを掲示します。Lap center :

<https://mulka2.com/lapcenter/>

また Lap center を会場で確認できない方向けに、公式掲示板でも掲示致します。

掲示は 30 分おきを目安に行います。

### ■地図販売

13 時 30 分から、受付にて地図を 1 枚につき 1000 円で販売致します。当日ご用意できる枚数を越えた分につきましては後日手渡し、またはご自宅まで地図を郵送致します(送料はこちらで負担致します)。

### ■調査依頼・提訴

- ・競技後、競技内容や速報結果に疑義がある場合、競技者は受付にて調査依頼を提出することができます。調査依頼はフィニッシュ閉鎖の 15 分後 (15:15) まで受付致します。
- ・調査依頼への回答は、公式掲示板に掲示致します。その内容に不服がある場合、回答から 15 分以内に提訴を行って下さい。
- ・本大会の裁定委員は以下の 3 名です。  
愛場 庸雅 様(OLC レオ)  
寺嶋 貴美江 様(ES 関東 C)  
谷野 文史 様(桐嶺会/ときわ走林会)

### ■表彰

各クラス 1 位を対象として表彰致します。表彰式は 15 時から開始致します。

## 7. 新型コロナウイルス感染対策について

本大会に参加される皆様には、以下の内容を徹底して頂き、新型コロナウイルスの感染防止にご協力をお願い致します。

### ①主催者としての対応事項

#### 静岡県の定める感染対策方針を順守する

- ・静岡県の発出する「不要不急の移動、往来に関する行動制限」において、「(1) 回避/訪問自粛」とされている地域にお住まいの方には、参加を見合わせるよう要請する。
- ※参加費を入金された後にお住まいの地域が「(1) 回避/訪問自粛」となってしまった場合、参加費から手数料を除いた全額を返金させていただきます。また、行動規制等によって静岡県外の方が参加することが不可能になった場合、本大会は中止と致します。その場合は、大会準備にかかった費用を差し引いて返金致します。

### ②参加者の皆様をお願いしたい事項

#### 三密（密閉・密集・密接）を避ける

- ・他の参加者や主催者とはなるべく距離を置き、至近距離での会話をする場合は15分以内に留める

#### こまめな手洗い・消毒を心がける

- ・会場や更衣室、トイレに出入りする際は手指の消毒を行う

#### 競技時・飲食時以外での感染予防の徹底

- ・競技時・飲食時でない場合はマスクを

着用し、飲食時は会話を控える

- ・会場やスタート地区では大声を出さない

#### 体調管理の徹底

- ・接触確認アプリ（COCOA）のインストールと活用
- ・イベント当日の体温の報告
- ・イベント前1週間における以下の事項の有無の報告

ア 平熱を超える発熱

イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状  
ウ だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

エ 嗅覚や味覚の異常

オ 体が重く感じる、疲れやすい等

カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

※Google フォームに当日の体温、過去1週間における上記の事項の有無を記入し、提出して頂きます。フォームのリンクは当日の朝に公開致します。また、体調管理フォームには緊急連絡先を任意で記入する欄があります。緊急連絡先を記入せずとも大会参加に問題はございませんが、ご記入頂ければ万が一の際に速やかな対応が可能となるため、記入を推奨致します。

## 8. 本大会に参加する際に生じるリスクについて

本大会に参加することで次のリスクに直面する場合があります。リスクとその対策について理解したうえでご参加下さい。

### ①道迷い

現在地を見失った場合は、周囲の大きな道路や林道に出ることなどで比較的容易に現在地を把握できる可能性があります。必ずフィニッシュ閉鎖時刻までにフィニッシュへ戻ることを意識してください。またトレインを南に直進し続けると、国道469号線に出ることが可能です。国道に出る際は、車にお気を付けてください。

### ②気象・気候によるリスク

気温が低い場合や体が濡れたりした場合、低体温症になる可能性があります。保温性に優れた衣類の着用や体が濡れない工夫を推奨します。また、直射日光が当たる場合、湿度が高い場合などは、熱中症に罹患

する危険性があります。事前の水分補給をしっかりと行い、コース途中の給水所もご利用ください。

### ③外傷（けが）のリスク

打撲、転倒、転落、落石、踏み抜きなどから、さまざまな外傷の危険性があります。安全に留意しながら競技を行ってください。

### ④救護について

大きなけがや捻挫、体調不良などによって自力での移動が困難になる可能性があります。万が一動けなくなった場合は、大声を出すなどして、他の競技者に救助を求めてください。救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください

## 9. 注意事項

- ・申込時の個人情報については本大会運営以外には使用致しません。なお参加者の氏名・所属・参加クラスはプログラム（スタートリスト）や大会結果に掲載され、インターネット上でも公開されます。
- ・競技のための服装は公序良俗に反しないものを着用ください。また、枝などで傷を負わないようにするために、肌の露出が少ないものを推奨致します。

- ・本大会は傷害保険に加入致しますが、補償額には限りがございます。各自健康保険証の持参を推奨致します。
- ・大会当日、気象警報の発令や災害の発生があった場合、大会を中止します。その場合、当日5時ごろに **Japan-O-entryYのページ** (<https://japan-o-entry.com/event/view/1013>) にて通知致します。また参加費は大会

準備にかかった費用を差し引いて返金致します。

・プログラムの内容は予告なしに変更する場合があります。その場合は公式掲示板に変更点を掲載するので、必ずご確認ください。

・貴重品の管理は各自でお願い致します。盗難等が発生した場合、主催者側は責任を負いかねます。

・参加者が第三者に故意ではなく過失によって与えた損害については賠償責任保険の範囲内で補償致します。

・ご自身で出されたゴミは必ずお持ち帰り下さい。

・地元の方にご迷惑をかけることになる行動は禁止します。

## 10. お問い合わせ先

何かご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

—大会用公式メールアドレス—

メールアドレス：2022shizudai50th📧gmail.com

(📧の部分を@に変換してください)

—Web ページ—

<https://japan-o-entry.com/event/view/1013>

### ■役員

イベントアドバイザー 村越 真

静陵会会員・静岡県オリエンテリング協会理事 田畑 清士

静陵会会員・静岡県オリエンテリング協会監事 滝 正晴

実行委員長 井土 宙

運営責任者 倉本 輝

競技責任者 浅井 蓮

副競技責任者 池ヶ谷 雄太

渉外責任者 井土 宙

コースプランナー 和田 佳丈

広報担当 小川 誠人

## 11. 50周年を振り返って

静大 OLC の 50 年間に支えた OB からメッセージが届きました。

### ■ 桑山倫博さん(2019 年度卒業)

静岡大学オリエンテーリング部創立 50 周年おめでとうございます。

50 年という歴史は沢山の方々が支えたからこそ、紡いでこれたものだと思います。これから、大変な時期がやってくる事もあると思います。その時は、イチ OB として陰ながらサポートしていく所存です。

今後この部から多くのオリエンティアが輩出され、ますます発展していく事を祈念しております。

### ■ 山本哲也さん(2010 年度卒業)

静大 OLC 創立 50 周年 及び 記念大会の開催、心よりお祝い申し上げます。

当クラブが半世紀という長きにわたり存続することができたのは、クラブの主役である部員の皆様の日々の努力と、村越先生や OBOG の方々の力強いご支援のおかげだと思います。大学卒業後、まったく顔を出していない私としましては、本当に頭が下がる思いです。

学生時代を思い返すと、競技上達のために試行錯誤したり、大会運営で悪戦苦闘したりと、楽しい思い出だけでなく、苦しんだ思い出も少なからずありますが、後者の経験ほど社会人になると生きるものだと思います。

このような得難い経験を提供してくれる静大 OLC が、今後ますますご躍進されますことをお祈り申し上げます。

### ■ 内藤愉孝さん(2003 年度卒業)

強豪校とは言い難い静大 OLC が 50 年も継続しているのはある意味すごいことだと思います。これは毎年新歓を頑張った歴代部員の努力の賜物だとは思いますが、たとえ勝てなくても楽しいと思える静大 OLC の雰囲気を作り出したものだと思います。

自分が学生の頃は登距離 1km のコースやコントロール位置が超高難度のコースを作り、挑んでいました。完走者 0 ということもありましたが、全力でオリエンテーリングを楽しんでいた気がします。ぜひ現役の学生さんも全力でオリエンテーリングを楽しんで静大 OLC を継続してってください。

### ■ 田畑清士さん(1993 年度卒業)

静岡大学 OLC50 周年大会開催おめでとうございます。

自分が在籍していたころに、20 周年記念大会を先輩方と一緒に開催したことを思い出しました。あれからもう 30 年経ったんですね。特にあの頃の地図は、手書きでの地図調査をもとに作成していたので、個々の感覚に委ねられた地図が出来上がったことが印象に残っています。当時は、部員数が各学年 20 名程

度いましたので、毎週のように飲んだり、遊びに行ったり、OL 大会へ行ったりとオリエンテーリング部の活動が大学生活の中心となっていました。

また、静陵会（OB 会）の会長を務めさせていただいたタイミングで 30 周年記念パーティや記念誌発刊を行ったことは今でも良い経験をさせていただいたと感じております。

そして現在、大会開催自体が容易ではないご時世となっておりますが、無事大会が開催されることにより 70 年いや 100 年続くであろう、静岡大学 OLC の歴史の一部となってほしいと思います。

#### ■坂野晴彦さん(1992 年度卒業)

この度は、静大 OLC の 50 周年を迎えられると共に、記念すべき大会を開催できる運びとなりました事、心よりお慶び申し上げます。

また今回この 50 周年大会の要項をお気に留めいただきましたオリエンティアの皆様には、心より感謝申し上げます。

思い起こせば約 30 年前、私達の代は静大 OLC20 周年大会に向け、全員が生活の全てが『大会のため』という毎日でした。まだまだ若輩者"ハタチ"のクラブではございましたが、お陰様で 1000 人を超え

る方々にご参加いただき、無事成功を収めることができました。あの時培った経験は、社会人として 30 年経った今も、未だに大きな財産となっております。

あれから 30 年、静大 OLC もついに"知命"の歳となり、このクラブが OL 界で何をなすべきか、天から与えられた使命を知るべく、この記念大会を開催することとなりました。

今回この要項にお目通しいただきました皆様には、我が静大 OLC が天命を知るため、また次のステージへ向かうためにも、是非ともこの大会にお集まりご参加いただき、多大なるご指導を賜りますようお願い申し上げます。

この大会から静大 OLC は様々な経験を得て、次なる 100 周年に向けて歩み出します。この結果静大 OLC は、この後現在の OL 界に何かしらの恩返しができるものと確信しております。

未筆ながら、静大 OLC の一層のご発展と共に、OL 界に関わる多くの皆様方のご活躍ご健康を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

50 周年大会の成功を、心より祈念いたしております。



New **NVii** are here!



***D-Support Web Shop***



**D-Support**は静岡大学OLC50周年大会と  
オリエンテーリングを愛する皆さんを応援しています。

## アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの  
知識や活動が必要なのでしょうか？

アンチ・ドーピングは、たんに  
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている  
「みんながフェアであること」を守るためにあります。  
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。  
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。  
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、  
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。  
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、  
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。  
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。  
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、  
その大切さを、世の中に示すこと。  
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、素晴らしいスポーツの価値を、  
ともに広めていきましょう。



**勝利を超える価値がある**

**スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。**



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構